

令和3年度 第1回 若葉区区民対話会

議事概要

- 1 開会
- 2 区長挨拶
- 3 自己紹介
- 4 意見交換

はじめに、事前に参加者より寄せられた質問（若葉区についてどんな印象か、どんな課題があると考えているか、どのように課題解決に取り組んでいくか、何か新しい取り組みを考えているか、区民との意見交換や協働をどのように進めていくか）を踏まえ、以下のとおり区長から自身の考えについて説明があった。

- ・若葉区は魅力ある観光資源が豊富である。この魅力ある資源をもっと情報発信していきたい。
- ・公共交通機関が脆弱で、買い物が困難な地区について、何らかの対応をしたいと考えている。
- ・災害に強いまちづくりは喫緊の課題であるが、行政だけでは難しいので、住民の皆様の意見を聞きながら進めていきたい。
- ・地域で活動するさまざまな団体の方が課題に直面した時に、他の団体の活動事例などを知り参考にすることで課題解決につなげていけるよう、団体と団体をつなぐ取り組みを行っていきたいと考えている。
- ・地域に出向き、現状を確認し、地域の課題解決に区民の皆様と一緒に取り組んでいきたい。

次に参加者の皆様から、それぞれが行っている活動や抱えている課題、市への要望などについて意見交換を行った。

- ・子育て支援（主として赤ちゃん）の活動を広くお知らせしたいので、母子手帳の交付や定期健診の際にパンフレットを配布するなど、お知らせする機会を増やしたい。

- 他団体と協力できるイベントや、商品を置いてもらえる店舗の情報など、情報収集できるような場所があると良い。
- 区内の学生さんに参加いただき、一緒にイベントを実施したい。
- 空き公共スペースを提供してほしい。区役所前の広場での、キッチンカーの出店を許可するなど。
- 関係団体以外にも広く活動をお知らせしたいので、区役所内の電光掲示板などで情報を流していただくなど、広報する機会をいただきたい。
- 農業体験を通じた地域活性化の取り組みを行っているが、千葉市はかんがい設備が整っていないので、もっと基礎的なインフラに対して強化をお願いしたい。
- 空き施設の利活用として、旧更科小学校下田分校など活用できるようにお願いしたい。
- 子ども向けのイベントを行っているが、区役所などで実施したり、若葉区民まつりとの同時開催ができると良いと思う。
- 子ども向けイベントで導入している仮想通貨を、実際の街の中、たとえばマルシェや近所の駄菓子屋、公民館の少年文化祭などで使えるようにできると良いと考えている。
- 地域のさまざまな団体と連携して事業を実施していきたいので、お互いの団体の活動内容や、困っている人と助けられますという人を結びつける仕組みがほしい。
- 防災教育は子どものうちから行うことが大切なので、避難訓練などを通して学校の防災力をレベルアップさせたい。学校に働きかけて、地域でどんな災害が起こりうるか学ぶ機会をつくってほしい。
- 地域のイベントや地域で活動する団体からのお知らせを学校で配布できるようにしたい。

いただいた意見や要望について、それぞれの所管課と協議しながら対応を検討していくものとした。

5 閉会